

令和8年度

# シニア・リーダースクール 参加者募集!



事前研修

8月16日(日) オンライン

全体研修

9月20日(日) ▶ 22日(火・祝)

国立オリンピック記念青少年総合センター  
全国の仲間と共に成長できる  
プログラムが盛り沢山!



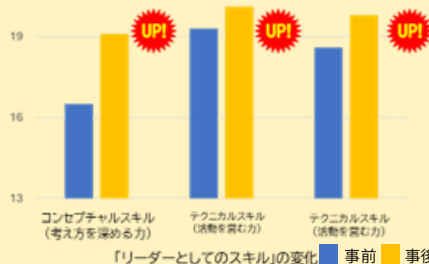
## 成長POINT1 / 幅広い知識の 学習と実践!

スクーリング中に自分たちが作成した  
指導案の実践や広報について学ぶプロ  
グラムを通して、**指導力の向上から団  
運営まで幅広い知識を学習**できます。



## 成長POINT2 / リーダーとしてのスキルが向上!

令和6年度に実施した調査<sup>※</sup>では  
実際に**能力の向上**がみられた。



## 成長POINT3 / 講師陣が充実!

大学教員、指導経験者、  
本スクールの参加経験者etc...  
さまざまな専門分野の知識・経験豊富  
な講師陣がみなさんの成長を  
手厚くサポートします。

## こんな人におすすめ



将来スポーツ指導者になりたい

全国の仲間と交流したい

キャプテンとしての力を高めたい

地域の盛り上げに貢献したい

コミュニケーション能力や課題解決  
などの能力を身につけたい

国際交流に興味がある

シニアリーダーの認定は日独交流の参加条件のひとつです



← 詳細はこちらから

主催：(公財)日本スポーツ協会日本スポーツ少年団  
@JSP0\_official  
@JSP0.Association  
@japansportassociation\_official  
HP：https://www.japan-sports.or.jp/

対象年齢 高校生～大学生年代(20歳未満)  
※その他の条件および詳細は別途ご相談ください

参加費用 29,700円(税込)

申込期限 2026年6月30日(火)

申込方法 都道府県スポーツ少年団を通じて応募  
※推薦が必要となりますので詳細は別途ご確認ください



シニア・リーダースクールは  
スポーツ振興くじ助成金の  
助成を受けて実施しています

# シニア・リーダーとは？

スポーツ少年団では、日ごろの団活動において指導者と協力して団員をまとめチームを育てていく役割などを担ったり、地域のスポーツを支え地域で中心的に活躍したりする人材として「リーダー」を育成しています。「シニア・リーダー」は高校生～大学生年代を対象としており、以下の概念に沿って育成を行っています。

## スポーツ少年団リーダー育成の概念

### ①「スポーツ少年団におけるリーダー」

スポーツ少年団のスポーツ活動は、するスポーツだけでなく、みる・ささえるスポーツへの参加の拡張を通じて幅広いスポーツを実践していくものである。活動を通じてスポーツの多様性・多面性に積極的に触れることで**自身がスポーツの価値を享受し、さらには指導者と協力して、スポーツを楽しむことができる環境を創造することができるリーダー**を育成する。

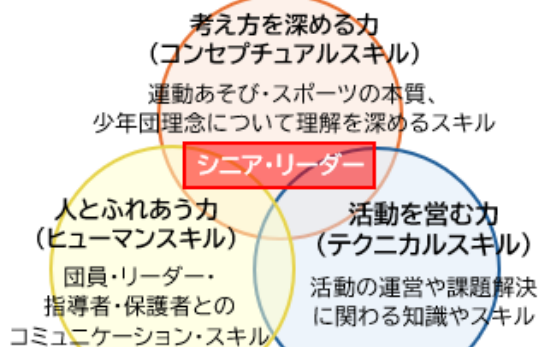
### ②「地域におけるリーダー」

団活動に留まらず、学校生活や地域活動の場においてもスポーツ少年団のリーダー活動を通じて身につけた資質・能力を利用し、**活動範囲を拡大し働きかけをしていこうとすることができるリーダー**を育成する。

## シニア・リーダーのリーダー像

- ①スポーツの楽しさや価値を理解し、団員を含めた地域の子どもたちに伝えることができる
- ②リーダーに求められる行動を指導者と共に考え、実践することができる
- ③地域コミュニティをはじめとした、あらゆるコミュニティをつなげることができる

## シニア・リーダーに求められるスキル



# 宿泊プログラム例

## 班別活動

### テーマディスカッション

ディスカッションを通じてコミュニケーションスキルを向上させること等を目的に、班ごとにテーマに沿ったディスカッションを行い、その内容をまとめてスクーリング中に発表します。



### SNS文案作成

SNS文案作成を通じて広報的観点から情報発信を学び、情報リテラシーの向上や発信力強化につなげます。

## 実習

### 運動適性テストⅡ



運動適性テストⅡ（JSPが規定する体カテスト）の意識や測定・運営のポイントについて、実践を通して理解し、各測定種目を実施、測定の両面で体験します。

### JSP0-ACP



JSP0-ACPを題材としたレクを通じて、遊び方に変化を持たせることで多様な動きを引き出すことや運動量を調節できることなど、活動を計画・実践する上での学びを得ることができます。

# スポーツ指導実践

全体研修3日目に行う参加者同士での指導実践に向けて、各班で指導案を作成します。2日目のリハーサルまでに一度指導案を仕上げ提出し、リハーサルを踏まえて改善した指導案を基に最終的な指導実践を行います。指導案の作成や指導実践の体験を通じて、子どもたちとスポーツをする際の注意点やリーダーとしてまとめていく力を身につけていきます。



## 参加者の声

年齢がバラバラであるが年齢関係なく言いたいことを言い合っ、最後には寂しいと言い合える関係ができることは本当にいい体験だった！

今まであまり単位団の中で意識できてなかった事にも気付けた！